

一般国道416号 白方布施田バイパス
R8.4.26 全線開通



一般県道 福井森田丸岡線
R8.3.24 開通



福井港丸岡インター連絡道路
事業中



一般国道158号 災害復旧工事(大野市上半原)



福井県の道路2026

福井県土木部道路建設課・高規格道路課・道路保全課・都市計画課



福井県マスコットキャラクター
はぴりゅう

福井県のプロフィール

位置

本州日本海側のほぼ中央に位置し、北は石川県、東南は岐阜県、西南は京都府・滋賀県に連なり、西北は日本海に面しています。県内を北緯36度線、東経136度線が通っており、東京とほぼ同じ緯度にあります。

地勢

敦賀市と南越前町の間の山稜を境として嶺北地方と嶺南地方に分かれます。

嶺北地方の隆起性の地形と嶺南地方の沈降性の地形は、美しい自然を形成し、「越山若水」として広く県民に親しまれています。

特に、海蝕断崖や奇石のみられる越前海岸、および起伏に富んだリアス式海岸の若狭湾は、自然海岸の割合が高く、海岸線延長約420kmの大部分が国定公園に指定されています。

気候

本県は冬季に積雪の多い日本海式気候に属しています。

年平均気温は16.1℃、年間降水量は2,175mmです。地域的には、嶺北地方の平野部が平均的であり、山間部の奥越地方は気温がやや低く降水量が多いのに対し、嶺南地方は温暖で降水量も少ない傾向にあります。

県の花 水仙



県の鳥 つぐみ



県の木 松



県の魚 越前かに



社会指標で見る福井県の特徴

指 標	単位	福井県	全国順位	調査時
面積	km ²	4,190.56	34	令和7年度
人口	千人	739	43	令和6年度
人口増加率(対前年比)	%	▲0.67	15	令和6年度
1世帯当たりの平均人員	人	2.57	2	令和2年度

指 標	単位	福井県	全国順位	調査時
共働き世帯割合(対一般世帯数)	%	34.69	1	令和2年度
持ち家比率	%	73.5	7	令和5年度
平均余命(0歳男・0歳女)	年	81.98 / 87.84	7/18	令和2年度
救急告示病院一般診療所数(人口10万人当たり)	施設	6.7	1	令和2年度

あわら・坂井・福井市エリア

① 東尋坊



断崖絶壁に日本海の荒波が打ち寄せる大迫力の景色

② あわら温泉



74本もの温泉があり、宿ごとに異なる泉質や効能を楽しむ温泉地

③ 一乗谷朝倉氏遺跡



越前一国を支配した戦国大名朝倉氏の城下町跡

永平寺・奥越エリア

④ 大本山永平寺



曹洞宗の開祖・道元禪師が1244年に開いた修行場

⑤ 恐竜博物館



恐竜の全身骨格標本を51体展示、そのうち実物化石は10体

丹南エリア

⑦ 西山公園



日本の歴史公園100選に認定されており、春には桜・つつしが満開

⑧ 越前海岸



日本の水仙の三大群生地であり、海岸には奇岩怪石が続く景勝地

⑥ 大野まちなか観光



1580年の越前大野城築城時の町割りが残り、七間通りでは400年以上続く朝市が開かれる

若狭路エリア

⑨ 氣比神社



702年建立と伝えられ、鳥居は日本三大木造大鳥居の一つ

⑩ 熊川宿



奉行所・番所・お蔵屋敷の跡が残り、情緒溢れる町並み

⑪ 蘇洞門



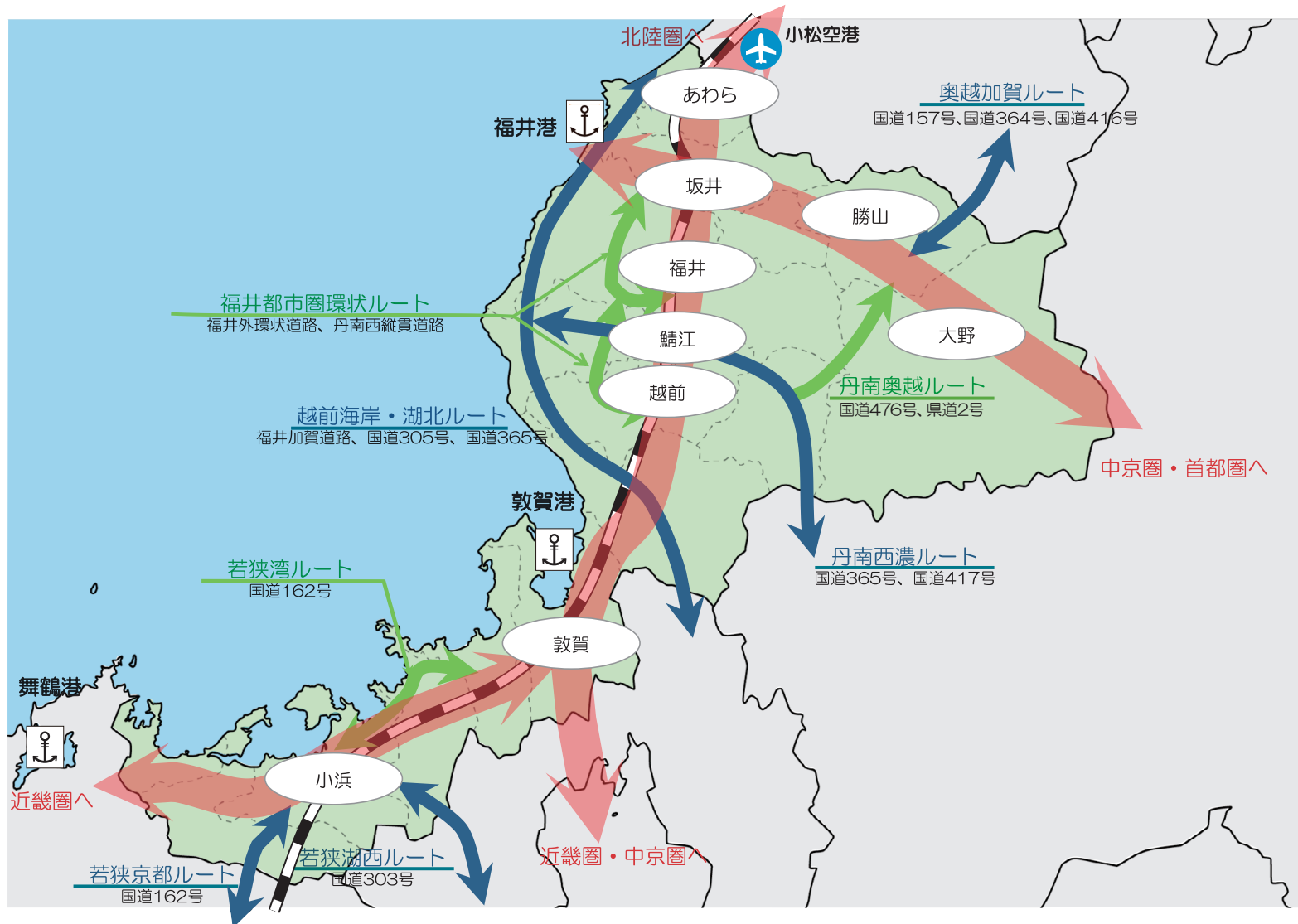
波の浸食によってできた奇岩・洞窟・断崖が約6kmに及ぶ日本海側有数の景勝地



福井県公式観光サイト
ふくいドットコム
<https://www.fuku-e.com/>



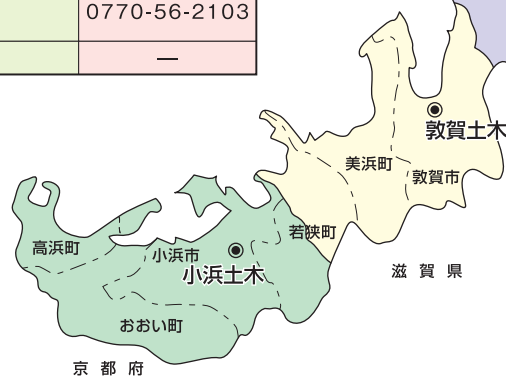
地域を結ぶ交通ネットワーク イメージ図



道路の管理体制

道路の種類	管理者	名称	所在地	電話
北陸自動車道	中 日 本 高 速 道 路 (株)	福井保全・サービスセンター (今庄IC～加賀IC)	福井市稲津町16-7	0776-41-3420
		敦賀保全・サービスセンター (木之本IC～今庄IC)	敦賀市井川17号字稲荷藪8-1	0770-25-5223
舞鶴若狭自動車道	中 日 本 高 速 道 路 (株)	敦賀保全・サービスセンター (小浜IC～敦賀JCT)	敦賀市井川17号字稲荷藪8-1	0770-25-5223
	西 日 本 高 速 道 路 (株)	福知山高速道路事務所 (三田西IC～小浜IC)	京都府福知山市長田野町3-5-1	0773-27-7101
一般国道 指定区間 (8号、27号、158号、161号)	国 土 交 通 省	福井河川国道事務所	福井市花堂南2-14-7	0776-35-2661
一 般 国 道 (指定区間外)	福 井 県	福 井 土 木 事 務 所	福井市城東4-28-1	0776-24-5111
		三 国 土 木 事 務 所	坂井市三国町水居17-45	0776-82-1111
		奥 越 土 木 事 務 所	大野市友江11-14	0779-66-1221
		丹 南 土 木 事 務 所	越前市上太田町42-1-1	0778-23-4966
		丹 南 土 木 事 務 所 鯖江丹生土木部	越前町気比庄3-17	0778-34-0464
		嶺 南 振 興 局 敦 賀 土 木 事 務 所	敦賀市中央町1-7-36	0770-22-4661
		嶺 南 振 興 局 小 浜 土 木 事 務 所	小浜市遠敷1-101	0770-56-2103
市 町 道	各	市 町	道路担当課	—

土木事務所管轄図



福井県土木部道路建設課 〒910-8580福井市大手3-17-1
 電話0776(21)1111(代表) 0776(20)0474(直通)
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/douken/>



5つの基本方針と12の基本目標

1

広域交流の拡大 ～広くつながる道づくり～

- 1 国土軸を形成し、県土の骨格となる広域ネットワークの構築
- 2 東西南北に開き、交流を拡大するネットワークの強化



2

産業・観光の活性化 ～ふくいをみがく道づくり～

- 1 産業経済活動の支援
- 2 周遊・滞在型観光の促進



3

幸福度日本一の生活基盤 ～ふくいの暮らしを支える道づくり～

- 1 快適な生活をサポート
- 2 誰もが安全・安心
- 3 公共交通機関との連携強化



4

県土強靱化と持続性 ～強くてしなやかな道づくり～

- 1 大雨・大雪等の災害に備えた機能強化
- 2 道路施設の予防保全・長寿命化
- 3 ICTを活用した道路管理の高度化・効率化



5

魅力ある道路空間の創出 ～居心地のよい道づくり～

- 1 地域のニーズに応じた柔軟な道路空間の創出
- 2 豊かな景観づくりと環境との共生



道づくりの3つの進め方

1

効率的、経済的な事業展開とストック効果の最大化

- 1 選択と集中による事業展開
- 2 建設～維持管理～更新を踏まえたライフサイクルコストの抑制
- 3 既存の道路(ストック)の維持管理の充実と長寿命化

2

県民の参画と協働

- 1 コミュニケーション(情報共有と合意形成)
- 2 愛着のある身近な道づくり

3

情報化技術の活用

- 1 通信技術を利用した情報の収集・発信、一元化による共有
- 2 デジタル技術の有効活用

『みらいのどうろのおはなし』



これからの道づくりを一緒に考えてもらため「道路の将来ビジョン」について、イラストを用いた親しみやすいリーフレットやリーフレットと連携した動画を制作しました。



事業中の主な道路

国道365号 栃ノ木峠道路

事業区間：南条郡南越前町板取
延長：L=1.0km
事業期間：平成28年度～
全体事業費：約33億円



南越前町板取（南から北へ望む）

国道158号 境寺～計石バイパス

事業区間：福井市境寺町～計石町
延長：L=5.3km
事業期間：平成24年度～
全体事業費：約120億円



福井市大宮町付近（大野市側から福井市街方面を望む）

一般県道 トリムパークかなづ線

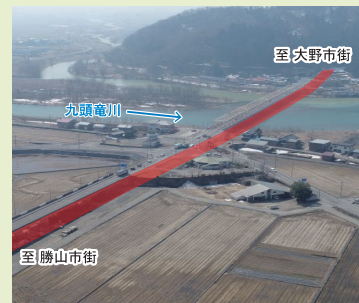
事業区間：あわら市菅野～市姫1丁目
延長：L=0.8km
事業期間：令和元年～
全体事業費：約45億円



あわら市菅野付近（起点側（一）芦原温泉停車場北野線から西方面を望む）

国道157号 勝山市平泉寺町大渡～大野市南新在家

事業区間：勝山市平泉寺町大渡～
大野市南新在家
延長：L=1.6km
事業期間：令和4年度～
全体事業費：約97億円



勝山市平泉寺町大渡（大野市方面を望む）

一般県道 常神三方線

事業区間：若狭町常神～遊子
延長：L=2.3km
事業期間：平成27年度～令和11年度
全体事業費：約105億円



若狭町遊子 付近（（仮称）小川トンネルの遊子側坑口付近）

国道162号 大手橋・城内橋・西津橋

事業区間：小浜市一番町～雲浜1丁目
延長：L=0.9km
事業期間：平成24年度～令和12年度 ※R9年度供用予定
全体事業費：約157億円



小浜市城内付近（海側から山側を望む）

一般国道417号 一般県道福井鯖江線

事業区間：鯖江市有定町2丁目～糺町
延長：L=3.4km
事業期間：令和6年度～
全体事業費：約15億円



鯖江市小黑町2丁目（南から北へ望む）

※主な道路事業の枠・背景色は、将来ビジョンの基本方針に合わせている

高規格道路の整備

中部縦貫自動車道は、長野県松本市を起点として、飛騨、美濃、奥越地方の山岳地帯を通り、福井市に至る延長約160km(東海北陸自動車道との重複区間を除く)の一般国道の自動車専用道路です。

令和5年3月に大野・勝原間が、同年10月に勝原・九頭竜間が開通するなど、令和11年春の県内全線開通に向け、各所でトンネルや橋梁など大規模な構造物の工事が進められています。



県内の各都市からの移動時間・

距離が短縮

【福井～東京】

整備前 6時間37分 (520km) → 整備後 5時間47分 (429km)

【福井～松本】

整備前 5時間06分 (244km) → **整備後** 3時間05分 (213km)

【大野～名古屋】

整備前 2時間30分 (156km) → 整備後 2時間10分 (146km)

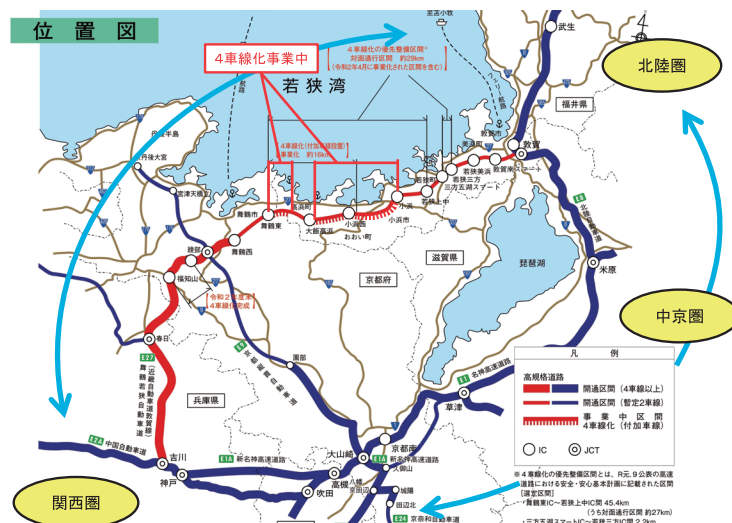
※整備後とは、中部縦貫自動車道(松本～福井間)全線開通後を表しています



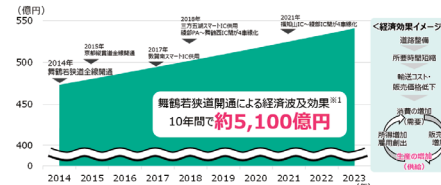
箱ヶ瀬地区施工状況(R8.4月時点)

舞鶴若狭自動車道は、中国自動車道の吉川JCTを起点とし、北陸自動車道の敦賀JCTに至る延長約162kmの高速自動車国道です。

現在、舞鶴東～小浜間のうち約23kmで4車線化事業が進められています。

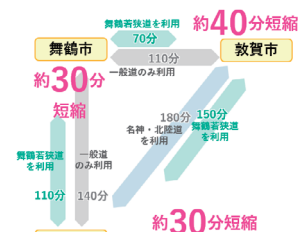


地域間の所要時間の短縮による経済効果



出典：NEXCO中日本 E27舞鶴若狭自動車道 全線開通10年の整備効果(2024.7)

沿線市町村間所要時間の短縮効果事例

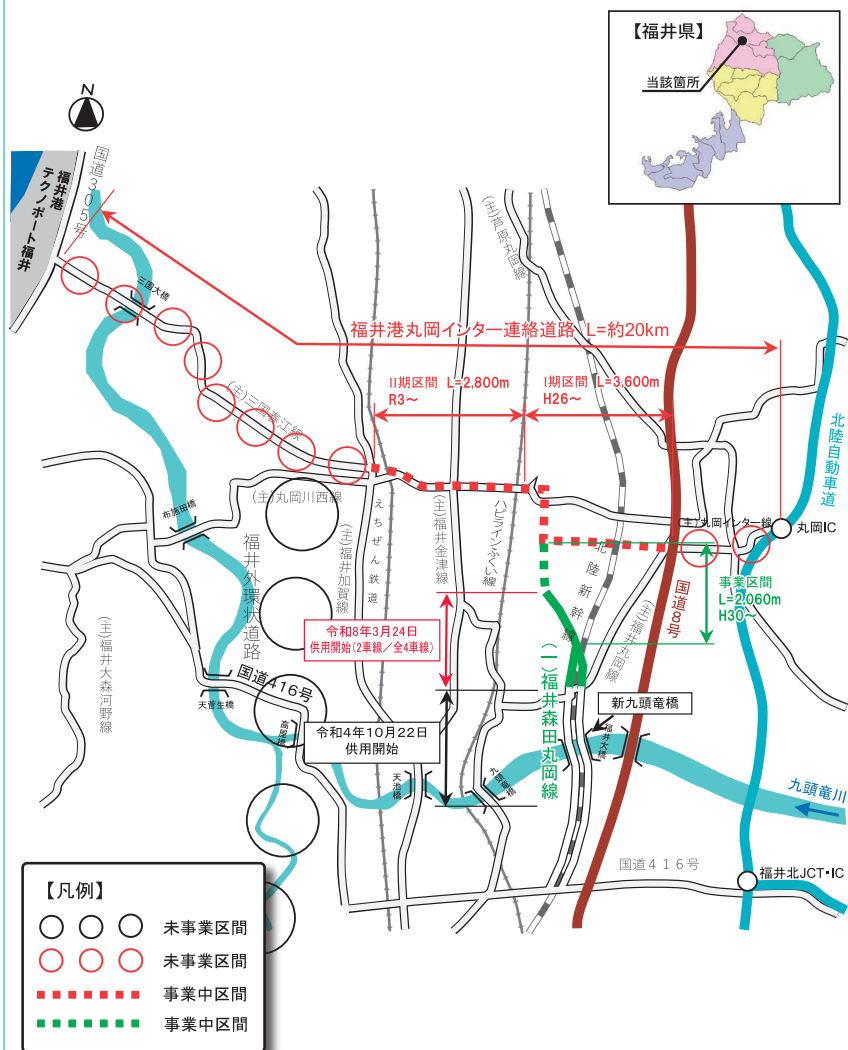


出典：NITAS及びETC2.0プローブデータ(2023年3月)を用いて算出
三木市役所、舞鶴市役所、数寄市役所間の平均所要時間

産業・観光の活性化 ～ふくいをみがく道づくり～

福井県の道路事業

位置図



福井港丸岡インター連絡道路（高規格道路）

福井港丸岡インター連絡道路は、広域交流拠点である「福井港」および県下最大の工業団地である「テクノポート福井」と北陸自動車道丸岡ICを直結する高規格道路です。

当路線の整備により、福井県北部の道路ネットワークを強化し、地域産業の活性化および東西に位置する主要観光地を最短で結ぶことで観光振興を図ります。また、太平洋側に甚大な被害をもたらす南海トラフ地震等発生時の緊急物資輸送路として、海上輸送拠点である福井港と北陸自動車道との連絡強化が期待されます。



現道の渋滞状況
(西長田交差点)

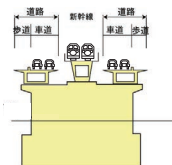


現況写真
(R8.2月時点)

一般県道 福井森田丸岡線(高規格道路と一体的な整備)

一般県道福井森田丸岡線は、福井市と坂井市を南北に結び広域的な幹線道路であり、福井港丸岡インター連絡道路と一体的に整備を進め、交通ネットワークを強化することにより、嶺北北部地域における人流や物流の円滑化が図られ、地域産業・観光の活性化に寄与します。

また、当路線の整備により、国道8号など九頭竜川渡河部の交通渋滞緩和も図れます。



新幹線との併用橋
(下部構造を共有)



新九頭竜橋
(R4.10.22 供用開始)

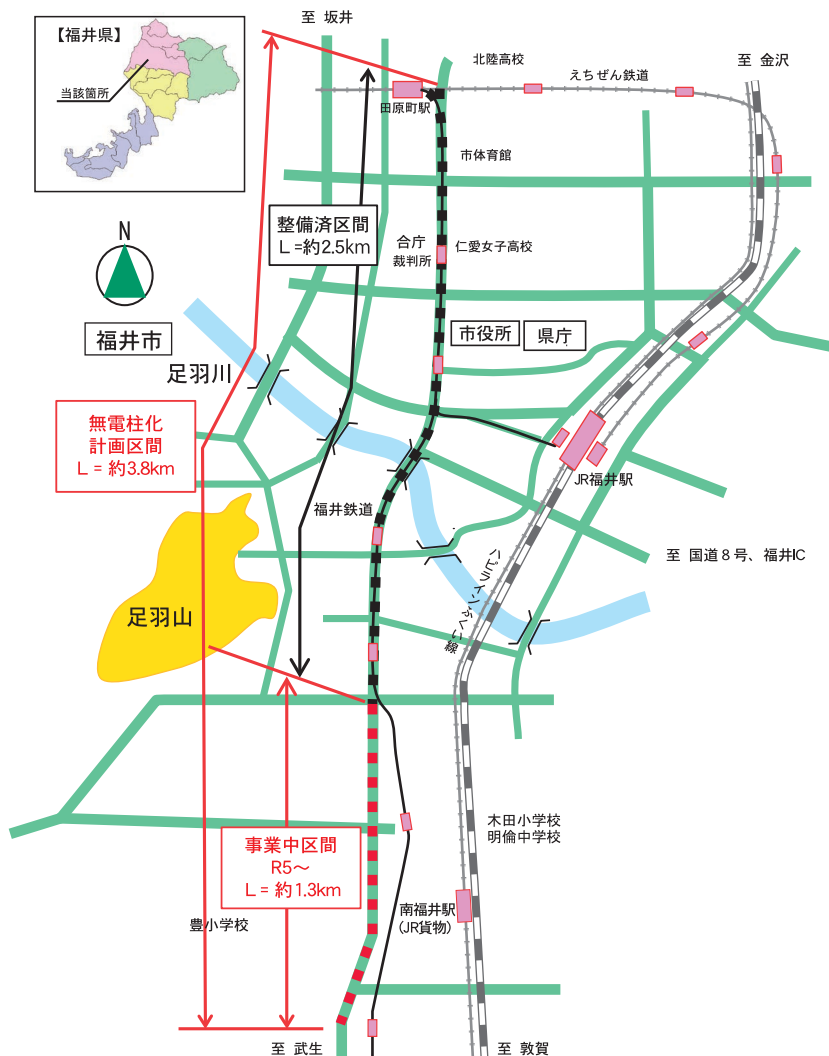


現況写真
(R8.3月時点)

幸福度日本一の生活基盤 ～ふくいの暮らしを支える道づくり～

都市計画道路 福井縦貫線（無電柱化）

位置図



福井縦貫線は、福井市の中心市街地を南北に縦貫し、路面電車が走行する福井らしさのある道路景観を形成する幹線街路です。

整備済区間は、裁判所、合同庁舎、高校等の公共施設が集中立地し、歩行者・自転車等の通行が多いため、安全で快適な歩行空間の確保や防災対策を目的とした無電柱化などを実施しました。

事業中区間は、3車線（南進1車線、北進2車線）のボトルネック区間となって渋滞が発生しているため、道路拡幅による交通混雑を解消するとともに無電柱化を図ります。

整備済区間（松本4丁目）



整備前



整備後

無電柱化にあわせ
都市景観を向上

事業中区間（みのり～花堂北）



現在の状況



施工状況

道路の地下に電線共同溝を敷設

県土強靱化と持続性 ～強くてしなやかな道づくり～

福井県の道路メンテナンスに関する取組みについて

道路構造物の長寿命化対策

道路構造物の多くは高度経済成長期に建設されたため、今後高齢化が急速に増加し、補修や更新などの費用が膨大になることが予想されます。

このため、道路構造物のより効率的・効果的な維持管理を図り、トータルコストの縮減と予算の平準化に向けた取組みを進めています。



橋梁補修工事
(河野大橋)



橋梁耐震補強工事
(万代橋)

福井県道路メンテナンス会議の開催

福井県内の道路構造物の維持管理を確実に進めるため、各道路管理者が情報を共有し連携する「福井県道路メンテナンス会議」を開催しています。



福井県道路メンテナンス会議

インフラ維持管理の効率化

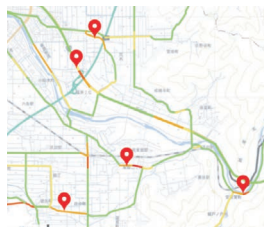
ドローンやAIによる調査で、平常時の維持管理を効率化しています。



ドローンを活用した
橋梁点検



AIカメラによる
路面調査



AIにより定量的に
路面状況等を把握

福井県道路メンテナンス研修の実施

道路構造物の長寿命化対策を進めていく上で重要な点検技術の向上や補修技術の継承のため、「福井県道路メンテナンス研修」を開催しています。



橋梁点検研修



学生向け研修

県土強靱化と持続性 ～強くてしなやかな道づくり～

除雪事業および防災事業に関する取組み

安全・安心な道路の確保

道路除雪に関する取組み

県内の道路のうち、交通量の多い幹線道路やバス路線のほか、主要病院や物流拠点へのアクセス道路、原子力発電所周辺道路を最重点除雪路線と位置づけて、必要に応じた昼間除雪実施や、除雪の頻度を上げることで、道路ネットワークを確保します。

さらに、大雪が予想される場合には、堆雪帯を確保するための事前排雪などを行います。



除雪作業の様子



集中除雪現地訓練の様子

情報発信に関する取組み

道路状況確認カメラにより、リアルタイムで道路状況を把握し迅速な除雪を実施しています。

また、カメラ画像や除雪状況を「みち情報ネットふくい」のサイトにおいて、道路利用者に情報提供しています。



『みち情報ネットふくい』 >>>

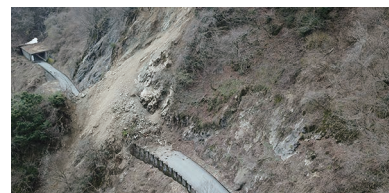


国土強靱化に関する取組み

激甚化する風水害への対応やインフラの維持管理・更新のため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に取り組んでいます。



スノーシェッド補修



斜面崩壊



越波状況



冠水状況

県民との協働（みどりのスコープ）

「みどりのスコープひとかき運動」として、交差点等にスコープを備え付け、バスや信号の待ち時間に歩道の雪をひとかきしてもらうよう呼びかけをしています。県民に協力していただくことで、思いやりの意識を啓発し、一層の冬期歩道の快適性と安全性を確保しています。

「みんなのどうろ、りょうしやすく」
のメッセージの文字をとって「みどり」のスコープと呼んでいます。



【令和7年度 実績】
バス停や交差点
168箇所を設置

魅力ある道路空間の創出 ～居心地のよい道づくり～

主要地方道 福井停車場線（通称：中央大通り）

概要

県都の玄関口である福井駅西口の中央大通りでは、ほこみち※1)制度の導入に向けて、道路の利活用計画を検討することを目的に、令和3年度から計10回「ふくみち※2)」と題してオープンスペースにキッチンカーやカフェ、くつろぎの空間を設置した社会実験等を実施しました。

社会実験の結果、ベンチなどの休憩施設やキッチンカーの電源設備の需要が確認されたことから、県は道路のリニューアルと合わせて、休憩施設などの整備を行いました。

令和6年3月から「ふくみち」の本格運用がスタートし、令和7年3月には範囲を広げて、駅周辺のさらなるにぎわい空間の創出と回遊性の向上を図っております。
※1)「ほこみち」に指定された道路では、道路占有者による歩道内へのキッチンカー等の設置が可能となります。

※2)「ふくみち」とは、福井駅西口周辺で行うほこみちの愛称。

位置図



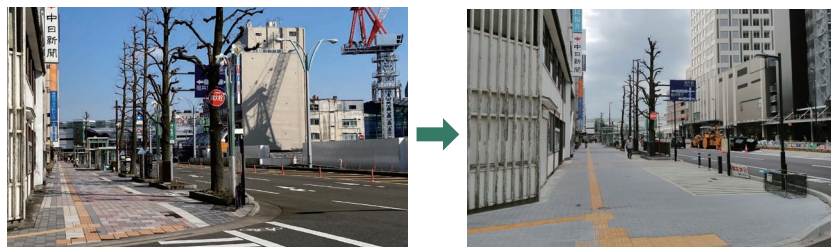
社会実験状況（令和3年10月から令和6年10月までに計10回実施）



本格運用（令和6年3月7日～）拡大運用（令和7年3月14日～）



整備前後

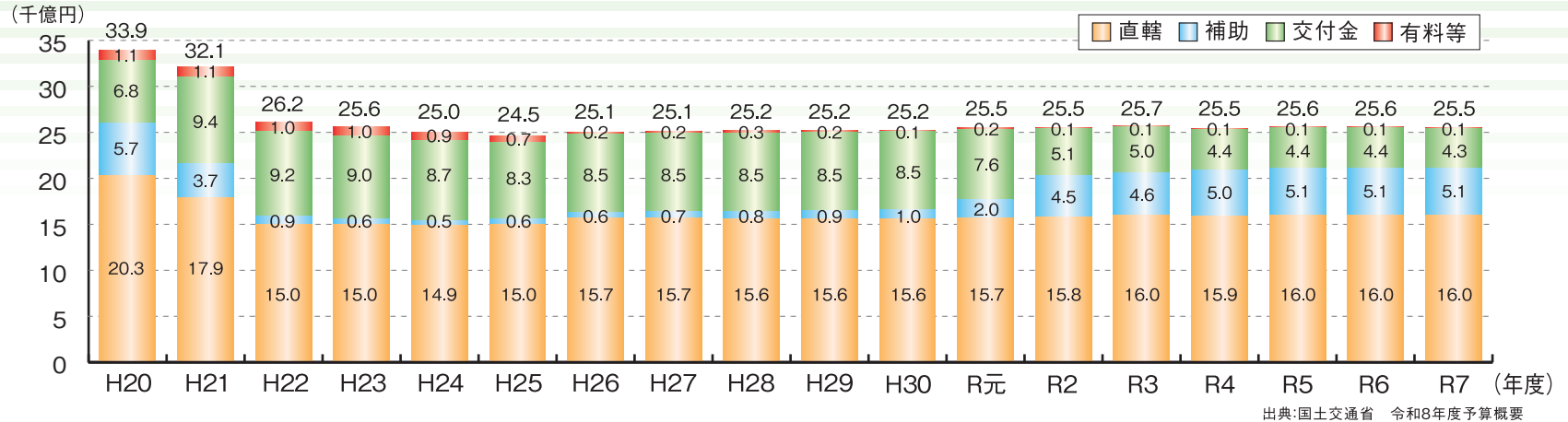


整備前

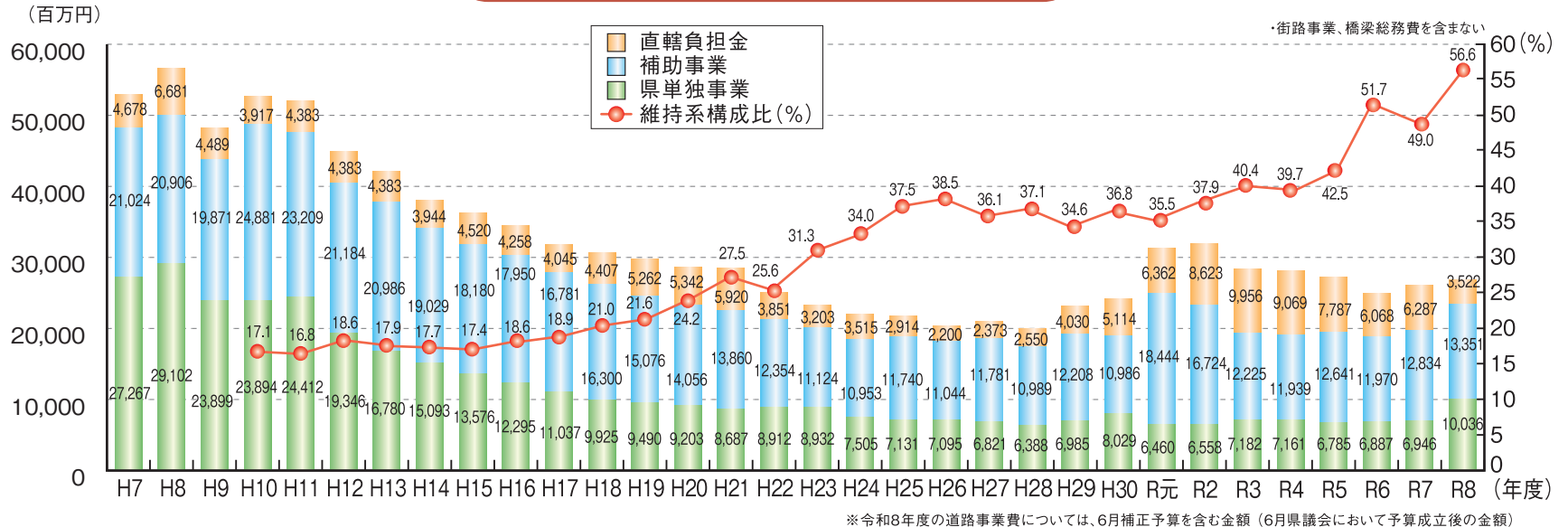
整備後

道路の予算

全国 道路関係当初予算の推移



福井県の道路事業費(当初)の推移



道路の現況

福井県の道路網



改良・舗装現況

令和7年4月1日現在
(単位：km、km²)

種別	路線数	実延長 (km)	うち 自専道延長	道路部面積 (km²)	歩道設置 道路延長 (km)	改良済延長 (km) ※3 ※4	改良率 (%) ※3 ※4	舗装済延長 (km) ※4	舗装率 (%) ※4	種類別内訳				雪寒指定 道路延長 (km) ※5	
										道路延長 (km)	橋梁		トンネル		
											箇所数	延長 (km)	箇所数		延長 (km)
高速自動車国道※1	2	158.8	158.8	3.86		158.8	100.0	158.8	100.0	75.8	182	24.0	58	59.1	
一 般 国 道	16	819.5	25.8	9.10	314.1	752.2	91.8	803.1	98.0	735.2	982	38.2	114	46.1	819.5
指 定 区 間	4	225.0	25.8	3.25	109.5	225.0	100.0	225.0	100.0	193.9	321	15.2	32	15.9	225.0
うち中部縦貫自動車道		25.8	25.8	0.31	0.0	25.8	100.0	25.8	100.0	16.0	12	5.2	7	4.7	25.8
指 定 区 間 外	12	594.5	0.0	5.85	204.6	527.2	88.7	578.1	97.2	541.3	661	23.0	82	30.2	594.5
県 道	212	1,633.0	0.0	14.24	483.6	1,246.0	78.3	1,515.6	95.3	1,553.1	1,725	44.3	66	34.8	1,590.6
主 要 地 方 道	38	574.4	0.0	5.49	211.2	496.2	86.5	555.6	96.9	542.9	636	18.0	22	12.7	573.6
一 般 県 道	171	1,017.0	0.0	8.59	272.4	749.8	73.7	960.0	94.4	969.5	1,064	25.4	44	22.1	1017.0
独立専用自歩道	3	41.6	0.0	0.16				41.2	99.0	40.7	25	0.9	0	0.0	
市 町 道※2	25,869	8,592.4	0.0	51.09	746.1	6,207.4	72.2	7,944.3	92.5	8,504.3	7,020	67.2	49	15.2	
県 管 理 道 路	224	2,227.5	0.0	20.09	688.2	1,773.2	81.1	2,093.7	95.8	2,094.4	2,386	67.3	148	65.0	2,185.1
合 計	26,097	11,044.9	25.8	74.43	1,543.8	8,205.6	75.0	10,263	93.2	10,792.6	9,727	149.7	229	96.1	2,410.1

※1 北陸自動車道、舞鶴若狭自動車道。

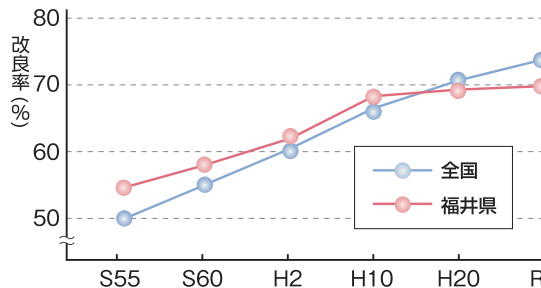
※2 有料道路含む。

※4 改良済延長、改良率、舗装済延長および舗装率は、独立専用自歩道を除く。

※3 改良済延長および改良率は、県道以上は車道幅員5.5m以上改良済、市町道は5.5m未満を含む延長で算出。

※5 雪寒指定道路は、平成30年12月21日付け国土交通省告示第1378号による指定道路を計上。

県管理道路における改良率の推移



(注) 改良率は平均改良率で、直轄道路を含まず。

令和6年3月31日現在

	福井県	順位	全国平均
改良率 (県管理道路)	70.0%	33位	74.8%

※全国平均は政令市管理道路も含む

福井県の橋梁・トンネル・道路交通の現状

長い橋BEST10

令和8年4月1日現在
(高規格道路、高架橋を除く)

順位	橋梁名	路線名	形式	供用年度	橋長(m)	全幅員(m)
1	青戸の大橋(おおい町)	(一)赤礁崎公園線	鋼、PC	S48	743.0	8.1
2	天菅生橋(福井市)	一般国道416号	鋼、PC	H11	622.0	11.0
3	布施田橋(福井市・坂井市)	(主)丸岡川西線	鋼	H30	613.5	10.5
4	福井大橋(坂井市)	一般国道8号	鋼	S47	589.1	7.0×2
5	新保橋(坂井市)	一般国道305号	鋼	S41	548.5	6.7
6	三国大橋(坂井市)	(主)三国春江線	鋼	S56	543.1	10.75
7	河野大橋(南越前町)	一般国道305号	PC	S53	460.0	7.0
8	福松大橋(福井市)	(一)大畑松岡線	PC	S53	453.2	10.6
9	新九頭竜橋(福井市)	(一)福井森田丸岡線	PC	R4	416.7(上流側) 414.2(下流側)	22.0
10	五松橋(永平寺町)	(一)中川松岡線	鋼	S31	370.2	6.8

自家用乗用車の保有台数

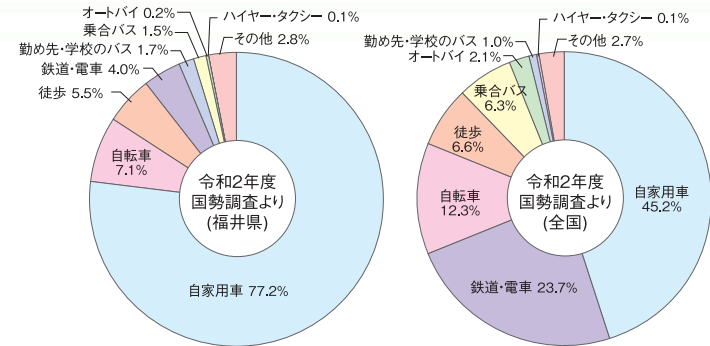
保有台数	順位	全国平均台数
686台/千人	7位	497台/千人
1.67台/世帯	1位	1.01台/世帯

令和7年3月現在

保有台数24年連続一位

一般財団法人自動車検査登録情報協会 HPより
<https://www.airia.or.jp/publish/statistics/index.html>
トップ>統計情報>有料書籍>統計情報>わが国の自動車保有動向

通勤・通学時の利用交通手段



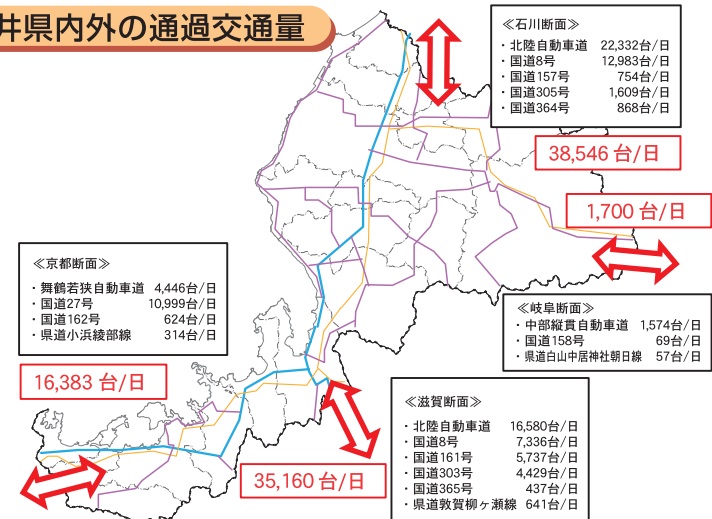
※利用交通手段が2種類および3種類を含む

長いトンネルBEST10

令和8年4月1日現在(高規格道路を除く)

順位	トンネル名	路線名	供用年度	全長(m)	車道幅員
1	冠山トンネル(池田町・岐阜県揖斐川町)	一般国道417号	R5	4,830	5.5
2	敦賀半島トンネル(敦賀市)	(一)竹波立石縄間線	R1	3,863	6.0
3	ホノケ山トンネル(南越前町)	一般国道305号	H25	2,709	6.0
4	新板垣トンネル(池田町・越前市)	一般国道417号	R6	2,475	5.5
5	新大島トンネル(おおい町)	(一)赤礁崎公園線	R1	2,280	6.0
6	旗護山トンネル(敦賀市・美浜町)	一般国道27号	H5 H26	1,790 1,834	7.0
7	木ノ芽峠トンネル(南越前町・敦賀市)	一般国道476号	H15	1,783	6.5
8	菅浜黒藤トンネル(美浜町)	(主)佐田竹波敦賀線	R1	1,666	6.5
9	小和清水奈良瀬トンネル(福井市)	一般国道158号	H11	1,582	6.5
10	谷トンネル(勝山市・石川県白山市)	一般国道157号	S46	1,463	6.0

福井県内外の通過交通量



令和3年度全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査より

福井県の道の駅

「道の駅」は、道路利用者に快適な休憩を提供するとともに、道路情報や観光情報などの情報発信を行い、地域連携の拠点となる施設です。

令和5年3月に越前市の「越前たけふ」が、4月にあわら市の「蓮如の里あわら」が、また6月には美浜町の「若狭美浜はまびより」が供用され、福井県内では21箇所となっております。

大野市「越前おおの 荒島の郷」、勝山市「恐竜渓谷かつやま」、美浜町「若狭美浜はまびより」、小浜市「若狭おばま」の4箇所については、重点道の駅に選定されています。

※重点道の駅：
地方創生の核となる特に優れた企画を実施する道の駅を国土交通大臣が選定。

道の駅を活用した取組み

道の駅の魅力向上のため、スタンプラリーの実施や共同でのイベント企画開催など活性化に取り組んでいます。



道の駅ぐるっとスタンプラリー
賞品の内容・本数をパワーアップして実施！



ウォーキングイベントと連携
若狭・三方五湖ツーデーマーチのチェックポイントに利用



自転車の駅としての整備
や自転車イベントと連携



道の駅カード
近畿の7府県の道の駅で販売中
1枚200円

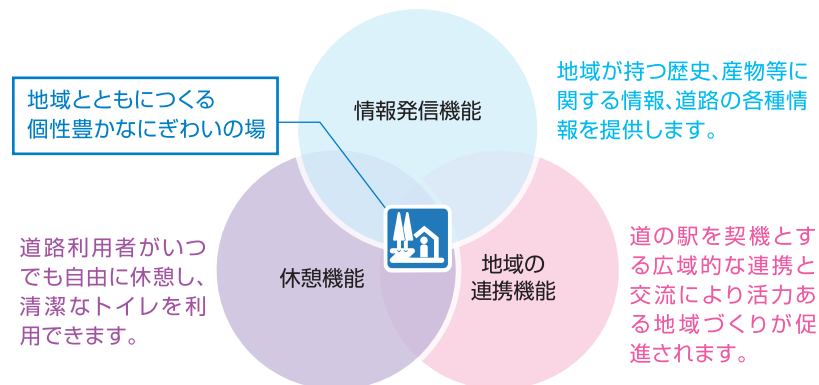


記念撮影スポットの整備
看板、駅員帽子、タスキがあります



県内各イベントの連携

道の駅の3つの機能



県内の道の駅の位置図

